



令和6年 雲仙市消防出初式【撮影場所：小浜町】

## 主な内容

P2 令和5年第4回定例会概要

P6 常任委員会報告

P9 市政を問う「一般質問」

P15 議会のうごき

# 令和5年 第4回定例会の概要

令和5年第4回定例会が11月30日(木)～12月21日(木)の日程で開催されました。主な議案は一般会計および特別会計の補正予算や条例改正、指定管理者の指定などでした。また、9人の議員による市政一般質問も行われました。

## 令和5年度 一般会計補正予算(第7～9号)の主な事業

### 電力等価格高騰緊急支援給付金支給事業【新規】 3億7,137万円

【事業目的】 電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、1世帯当たり7万円を給付する。

【事業内容】 ①支給対象者：令和5年12月1日において、本市の住民基本台帳に記録されている者であって、次に該当する世帯主

- 令和5年度市民税均等割が非課税の世帯
- (1) 令和5年度雲仙市電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金(3万円)を支給された世帯
- (2) 令和5年6月2日以降に世帯で異動や課税状況に変更があった世帯

②支給額：1世帯当たり7万円

③支給方法：(1)の世帯は、12月中旬に振込通知書を送付し、12月下旬に支給  
(2)の世帯は、1月中旬に確認書などを送付し、順次支給

給付金



### 燃油高騰等対策事業継続支援事業【新規】 1億33万円

【事業目的】 燃油高騰などの影響により、中小事業者などが厳しい経営環境に置かれていることから、中小事業者の皆さまの事業継続のための支援金を交付する。

【申請期限】 令和6年1月22日から7月31日まで

【事業内容】

基準日：令和5年12月21日			
① 運送事業者など		② 商工業者など	
○車両台数に応じて支援金を交付		○従業員などの数に応じて支援金を交付	
普通貨物	8万円/台	1～5人以下	3万円/事業者
小型貨物・軽貨物	3万円/台	6～10人以下	3万5千円/事業者
貸切バス(大型・中型)	8万円/台	11～20人以下	4万円/事業者
貸切バス(小型・マイクロ)	3万円/台	21人以上	5万円/事業者
タクシー	3万円/台		
運転代行	3万円/台		



## 農業燃油価格対策支援事業【新規】

2,447万円

【事業目的】 農業用燃油の価格が高騰し、施設園芸における農業経営に多大な影響を与えていることから農業者の負担を緩和する。

- 【事業内容】
- ①対象期間：令和5年10月1日～令和6年3月31日
  - ②交付条件：施設園芸セーフティネット構築事業に加入済みまたは加入見込みであること
  - ③補助対象：施設園芸の加温用燃油として使用するA重油の購入代金
  - ④補助単価：対象燃油1ℓ当たり10円以内  
(補助金限度額100万円以内)



## 優良肉用子牛生産推進緊急対策事業【新規】 1,600万円

【事業目的】 子牛価格の下落の影響を受けた生産者の生産基盤維持・強化を図る緊急支援のため。

- 【事業内容】
- ①対象期間：令和5年10月～令和6年3月
  - ②補助額：県南家畜市場の肉用子牛平均価格が60万円を下回った場合、販売頭数1頭当たり1万円



## 漁協経費負担軽減対策事業【新規】

208万円

【事業目的】 県が支援する燃油価格高騰などに対する漁協の取り組みについて市も支援を行う。

- 【事業内容】
- ①交付条件：県が実施する漁協経費負担軽減事業の補助決定を受けたもの
  - ②補助額：県補助額の1/3相当額

### 人事案件

#### 教育委員会委員

任期 令和5年12月2日～  
令和9年12月1日(4年間)

しんどう あづさ  
進藤 梓氏



## 雲仙市手数料条例の一部を改正する条例について

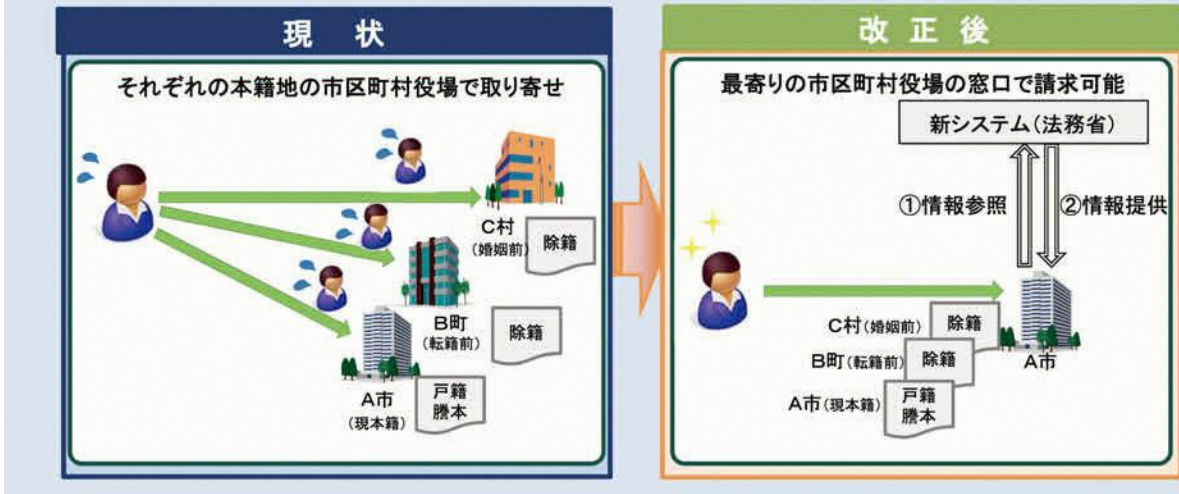
〔改正概要〕 戸籍法の改正に伴い、市の手数料条例を改正するもの（施行期日：令和6年3月1日）

### 条例改正の一部を紹介します。

手数料の種類に本籍地以外での戸籍謄本、除籍謄本などの取得が可能となる広域交付を追加

○ 自らや父母等の戸籍について、本籍地の市区町村以外の市区町村の窓口でも、戸籍謄本の請求を可能とする（マイナンバーカードや運転免許証等により適切に本人確認）。

新法120の2



## 討 論

「健康保険証の廃止をしないよう求める意見書を国に提出することを求める請願書」において討論がありました。

**賛成** 矢崎勝己 議員



本請願は、健康保険証を廃止しないよう政府に求める意見書を送付することの請願であり、マイナンバーカードとは切り離して、国民健康保険証を廃止せず、存続を願うの行動であり、今回提出された請願書の趣旨に賛成する。

**反対** 坂本弘樹 議員



マイナ保険証は医療のデジタル化を図り、より良い医療提供が可能となる。また、被保険者の成り済みの防止などのメリットがあり、マイナ保険証を持たない人には、資格確認書が交付される方針である。現在マイナ保険証の登録件数は7,100万件であり、健康保険証の廃止の延長などであれば検討も考えられるが、健康保険証の廃止の中止は市民や医療機関の理解が得られないと考え、反対する。

## 賛 否 表

	議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	結	表	藤本淳次郎	山本 松一	大山 真一	矢崎 勝己	前田 哲	渡辺 勝美	佐藤 義隆	林田 哲幸	坂本 弘樹	酒井 恭二	平野 利和	深堀 善彰	上田 篤	松尾 文昭	大久保 正美	元村 康一	小田 孝明	町田 康則
※本会議において否決および賛否が分かれた議案について掲載しています。	果	数				●	▲	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
雲仙市特別職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	15:2	○	○	○	●	▲	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
健康保険証の廃止をしないよう求める意見書を政府に送付することを求める請願書	不採択	2:15	●	●	●	○	▲	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●

○賛成    ●反対    ▲欠席    ※議長（小畑吉時）は、採決に加わらない。

# 令和5年第4回雲仙市議会定例会 議決結果

議案番号	事 件 名	議決結果
議案 第 46 号	雲仙市特別職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 47 号	雲仙市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 49 号	雲仙市国見農村環境改善センター等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 50 号	雲仙市営住宅管理条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 51 号	雲仙市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 52 号	雲仙市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 53 号	雲仙市会計年度任用職員の報酬等に関する条例及び雲仙市水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 54 号	令和5年度雲仙市一般会計補正予算（第8号）案について	原案可決
議案 第 55 号	令和5年度雲仙市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案について	原案可決
議案 第 56 号	令和5年度雲仙市国民宿舎事業特別会計補正予算（第1号）案について	原案可決
議案 第 57 号	令和5年度雲仙市温泉浴場事業特別会計補正予算（第1号）案について	原案可決
議案 第 58 号	令和5年度雲仙市企業誘致用地整備事業特別会計補正予算（第2号）案について	原案可決
議案 第 59 号	令和5年度雲仙市水道事業会計補正予算（第2号）案について	原案可決
議案 第 60 号	令和5年度雲仙市下水道事業会計補正予算（第2号）案について	原案可決
議案 第 61 号	指定管理者の指定について	原案可決
議案 第 62 号	雲仙市の区域内にあらたに生じた土地の確認及び字の区域の変更について	原案可決
議案 第 63 号	教育委員会委員の任命について	原案可決
議案 第 64 号	雲仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 65 号	令和5年度雲仙市一般会計補正予算（第7号）案について	原案可決
議案 第 66 号	令和5年度雲仙市一般会計補正予算（第9号）案について	原案可決
議案 第 67 号	令和5年度雲仙市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）案について	原案可決
議案 第 68 号	雲仙市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決
請願 第 2 号	健康保険証の廃止をしないよう求める意見書を政府に送付することを求める請願書	不採択

# 総務

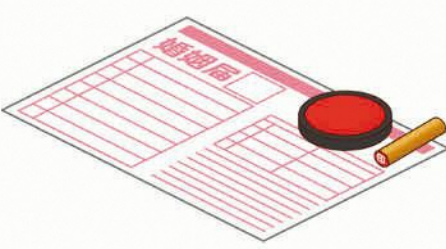
## 委員会

- |          |       |       |
|----------|-------|-------|
| 委員<br>長  | 平野 利和 | 小畑 吉時 |
| 副委員<br>長 | 渡辺 勝美 | 元村 康一 |
|          | 山本 松一 | 上田 篤  |
|          |       | 酒井 恭二 |

### 結婚応援事業

**問** 結婚支援金の増額補正は、婚姻数が増えているということなのか。

**答** 上半期の合計になるが令和4年度の婚姻数は、4月から9月で43件、令和5年度が4月から9月で56件と増加傾向にある。




地域づくり推進課

### 議会映像配信

**問** 令和5年9月から開始したインターネット配信の視聴アクセス数はどのようになっているのか。

**答** 本会議開催日のライブ配信においては、1日当たり約120人のアクセスがあつている。また録画配信についても毎日数人の視聴アクセスがあつており、視聴者数は増加傾向にある。



議会事務局

### 空家等対策の推進

**問** 空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正で「特定空き家」の前段階となる「管理不全空き家」の所有者に対し、市はどのような基準を設けて指導しようとしているのか。

**答** 今後、国が示した指針に基づいて基準をつくり指導していくことになるが「管理不全空き家」に対し、市が勧告を行った場合、固定資産税の住宅用地の軽減の特例が適用できなくなる。所有者の空き家に対する意識啓発なども併せて指導していきたい。

**問** 「特定空き家」に対し、所有者に解体の意思がないと判断した場合は、市として厳しい姿勢で行政代執行まで進めて欲しいと思う。市の考えは。

**答** 今回の法改正は「特定空き家」になる前に、活用あるいは解体などを促すという制度であるので、この趣旨に沿って市役所内部でも力を入れて取り組んでいきたい。



市民安全課

# 文教厚生

## 委員会

委員 藤本淳次郎	委員 小田 孝明
副委員 坂本 弘樹	委員 松尾 文昭
	委員 深堀 善彰
	委員 林田 哲幸

### 障害児通所給付事業

**問** 増額補正の理由は何か。

**答** 未就学児の児童発達支援や小学生などの放課後等デイサービスの利用者が増加したことで、当初の想定よりも増加したことから、扶助費が不足することが見込まれるためである。

放課後等デイサービスの利用者については、令和4年度の実績では、166人で延べ利用者数は1810人程度となっている状況である。

福祉課

### 給食残菜処理機

**問** 保守点検業務について、残菜処理をどのように行っているのか。

**答** 残菜を給食センターに運び入れ、処理機に投入し、攪拌しながら微生物によって生ごみすべてを水と炭酸ガスに分解し、分解された水は給食センター施設の浄化槽へ排水される仕組みとなっている。残渣も出さず、臭いもほとんど発生しない。

学校教育課

### 学校外壁改修

**問** 今回改修する箇所は子どもに直接危険が及ぶような場所なのか。

**答** バルコニーやひさし部分のひび割れが見られるため、劣化が進めば落下する可能性があり、児童や生徒が下にいる場合には危険が及ぶことがある。（工事スケジュール）  
契約 令和6年3月頃  
完成 令和6年10月頃



瑞穂中学校

総務課



南串第一小学校



現地視察（みずほ温泉千年の湯）

# 産業建設

## 委員会

委員長	前田 哲	町田 康則
副委員長	大山 真一	大久保正美
	佐藤 義隆	
	矢崎 勝己	

### 水産生産基盤整備

**問** 南串山水産生産基盤整備事業の繰越理由は

**答** 床掘工事の泥を多比良港埋立地へ搬出する計画だが、先に県工事で発注した泥が搬入されており、その県工事の遅れで市の泥搬入は1月下旬からの受け入れとなるため、工期が年度内に確保できなくなつた。また、他の受入場所も検討したが、処分費がかかり経済的ではないため、多比良港埋立地を選択した。

### 漁協経費負担軽減対策

**問** 養殖業赤潮対策被害利子補給事業について利率は何%で試算しているのか。また、金利上昇に応じて引き続き利子補給する考えはあるのか。

**答** 11月時点の利率が2.45%である。毎月0.1%上昇することを想定し最終月の3月は2.85%で試算している。利息が上がるだけ補償するといふことは断言できないが、金利が2.85%を超える場合も想定し、今後、市として負担できないめどをつけ、県と長崎市に市から働きかけをしたと考えている。

農漁村整備課

### 優良肉用子牛生産対策

**問** 優良肉用子牛生産推進緊急対策事業についての効果とその内容は。

**答** 繁殖和牛農家も家畜飼料価格の高騰により子牛が産まれるたびに赤字とのこと。市が1頭当たり1万円の助成をすることにより経営に役立つこととの声をいただいている。農家は国の子牛安定事業に加入し国の和子牛生産者臨時経営支援交付金が4分の3、県は肉用牛経営緊急支援事業補助金として8分の1を補助予定。さらに市が1万円を補助することで農家へのメリットがあると考え。第2四半期でみると1頭当たり国8万2千円、県2500円、市1万円の計9万4500円が補助される見込みである。

農林課

### ふるさと納税事務

**問** 事務処理業務などの委託先および内容は。

**答** 委託先は島原市の結デザイン有限会社で、業務内容は、返礼品提供事業者への発注と発送管理に関する業務や、お礼状および寄付金受領証明書ならびにワンストップ申請書類などの送付に関する業務、新たな返礼品などの企画ならびに返礼品提供事業者との調整に関する業務などである。

観光物産課



現地視察（多比良港）



# 市政を問う 9人の議員が一般質問



まちだ 康則…… P 9	やすのり 康則…… P 9	おおく ぼまさみ 大久保正美…… P 10	やまもと 山本 さとう 佐藤 うえだ 上田	まついち 松一…… P 10	よしとか 義隆…… P 12	あつし 篤…… P 13
はやしだ 林田 てつゆき 哲幸…… P 11	やすのり 康則…… P 9	さかもと 坂本 ひろき 弘樹…… P 11	やまもと 山本 さとう 佐藤 うえだ 上田	まついち 松一…… P 10	よしとか 義隆…… P 12	あつし 篤…… P 13
ひらの 平野 としかず 利和…… P 12	やすのり 康則…… P 9	やざき 矢崎 かすみ 勝己…… P 13	やまもと 山本 さとう 佐藤 うえだ 上田	まついち 松一…… P 10	よしとか 義隆…… P 12	あつし 篤…… P 13

一般質問は、質問者自身が会議録をもとに原稿を作成しています。



一般質問の動画をみよう

## 市の農業対策



町田 康則 議員

### 高齢化と後継者不足は

**議員** 日本の農業従事者は、65歳以上が全体の7割を占める。農業従事者は2020年136万人で、5年前と比べると22%減で、約40万人が減っている。人手不足は喫緊の課題である。青森県弘前市では人材不足解消に、市職員のバイトを認める仕組みを整えた。これは、地方公務員法により市職員が兼業するには許可が必要であり、農業の現場の労働力不足の解消が目的で、市は農協と連携し、全国的に使われている1日バイトアプリ「デイワーク」を活用している。急なバイトを探す学生や兼業可能な人たちに

迅速に求人情報を発信でき、柔軟な働き方が推進されている。雲仙市も考えていく必要があると思うが。

**農林水産部長** 人事課とも相談してみたい。

**議員** 外国人を受け入れるためには、宿舍など改装が必要だが、費用の補助はあるのか。

**部長** 市には現在支援はない。

**スマート農業**

**議員** 水田の農薬散布がドローンなら手作業の5分の1でできる。広島県福山市JAファームふくやまでは、補助制度を利用してドローンを使い、約100件の農家から計230ha以上の水田への農薬散布の依頼を受けた。ドローンは高価なので農協などと一緒になって、農家が簡単に農薬散布をできるような取り組みはどう思うか。

**農林課長** より農家が活用できるように体制を進めたい。

9

## 自主財源の確保対策



一般質問の動画をみよう



大久保正美 議員

**議員** 国債残高は、国民1人当たり約1千万円を超えると言われるが市の状況は。

**財務部長** 令和4年度末の市債残高は226億円、市民1人当たり約54万5千円である。

### 市有財産の有効活用

**議員** 市有財産の貸し付けおよび売却の状況は。

**財務部長** 令和4年度で土地と建物合わせて貸付料が約2千万円。令和4年4月から令和5年10月末までの売却代金が約955万円である。

### 温泉熱を利用した発電

**議員** 小浜温泉は1日1万5千トンの温泉が湧き出て海に流れており、この温泉熱を有

効利用すべきだと考えるが。

**市長** 市が主体となって発電事業に取り組むことを念頭に、未利用資源から収益を確保できるよう積極的に取り組む。

### 太陽光を利用した発電

**議員** 町下工業団地に隣接する河川敷に太陽光発電を市で設置する考えは。

**副市長** 当該区域の管理者である県へ活用の可能性について確認したい。

**議員** 同様に、公有水面にいかだ方式で太陽光発電を市で設置する考えは。

**市長** 先だって、ダムの湖面を利用して太陽光発電をしている事例の視察を実施した。県と協議の上、可能な道を探っていきたい。

**議員** 国からの交付税も減っていくことが想定される。市独自の財源を生み出し、市民に負担をかけない住みよい市となるような施策を期待する。

## 千々石町公民館建替えは



一般質問の動画をみよう



山本 松一 議員  
(会派：新たな風)

**議員** 教育委員会の内部協議と関係部局協議の内容は。

**教育次長** 令和12年度完成を令和10年度完成と2年前倒しで協議を進めている。

**議員** 公民館の立地場所は。

**次長** 市民の利便性と駐車場確保のため用地取得なども検討し、公共施設の統合や複合化についても検討している。

### 千々石川の浚渫は

**議員** 県の浚渫計画は。

**建設部長** 令和5年度に火渡橋から温泉神社までと国道57号交差点から下流側を合わせた700mを要望している。  
※浚渫（水底をさらって、土砂などを取り除くこと）

**議員** 温泉神社より上流部の浚渫も県に要望できないか。

**部長** 現地を確認し、伐採なども含め県へ要望していく。

### 不登校支援は

**議員** 不登校児童・生徒は、令和2年34人、3年41人、4年49人と年々増加している。雲仙市サポートセンター事業の支援の成果はあったのか。

**教育次長** 保護者と連携を取り、定期的な訪問指導をすることで、具体的な変容がみられるケースもあった。

**議員** 親へのカウンセリングも必要なので、専門的資格を持つ訪問指導員の配置を願う。

### 雲仙千々石線に歩道を

**議員** 横断歩道の待機場所が車道と近接し危険である。国道57号線から木場公民館までの約40m間に歩道の設置を。

**建設部長** 地元代表者からの要望もあっているのですが、地元住民の道路通行の安全確保を図るため、国・県へ要望をしている。

## 早めの対応が必要

動画を  
見よう



林田 哲幸 議員  
(会派：新たな風)

### 市のふるさと納税の現状

**議員** 本市に対する寄付が何件で、いくらあるのか。

**市長** 令和4年度では、寄付件数が6万4038件、寄付額が7億7396万円となっている。また、雲仙市民による他自治体へのふるさと納税は、寄付者数は850人、寄付額が約5212万円である。

**議員** 県外在住の寄付者の方から「先月はまた同じものが2つ届いた」という愚痴を聞いた。以前も似たようなことがあり、その都度担当者には伝えてきたが、同じ失敗を繰り返している。寄付者に対する返礼品のチェックや管理

体制はどうなっているのか。

### 観光商工部長 市で寄付者の氏名や住所、寄付額、返礼品情報などをふるさと納税管理システムに取り込み、その後業者がシステムを活用し、情報のチェックなどを行い、不備がなければ返礼品提供事業者と配送会社に依頼する。返礼品が集中するときに、システム上で過去のデータが出るような状況ではないのか、そのような対応ができるのか、システム会社に照会をしているところである。

**議員** 市外の人の料金を上げることで市民が予約を取りやすくなるのではないのか。

### 公共施設の使用料

**議員** 市外の利用者の料金設定を、市外利用者の料金設定を考えた。

### スポーツ振興課長 通常料

金の見直しも視野に入れながら、市外利用者の料金設定を考えた。

### 生涯学習課長 諫早文化会館の大規模改修で雲仙市内に影響が出ると予想される。関係部局と協議し研究していく。

**議員** 市外の人材を上げることで市民が予約を取りやすくなるのではないのか。

## 神代小路伝建地区保存整備

動画を  
見よう



坂本 弘樹 議員

### 整備計画の進捗と今後の整備計画は

**議員** 保存整備計画の進捗と今後の取り組みは。

**教育長** 伝統的建造物群保存地区保存計画に基づき整備を進めているが計画どおりの進捗とはなっていない。平成18年度から令和4年度までに25件の建造物の修理・修景事業などを実施している。

**生涯学習課長** 計画どおり進捗していない部分がある。地元住民の皆さまや審議会の意見を聞いて計画的に実行できるように見直しをする。

### 議員 観光面での対策は。

**観光商工部長** 市内唯一の伝建地区であり、今まで地域の方々の尽力により美しい

街なみが残っている。歴史的な空間の中に受け継がれてきた文化などに触れる機会の創出により、観光への新たな一面が確立できる。保存地区の関係者と密に協議を重ねながら、景観や文化を損なわない観光施策を考えていく。

**議員** 地区活性化のため市役所内で力を合わせるべきだ。

**教育長** 歴史豊かで魅力ある、大変重要な資源と位置づけている。関係する部署と連携をとって、地区に住む方々、また訪れる方々が素晴らしい地域だと感じてもらえるように頑張っていく。



雲仙市歴史資料館国見展示館前緑地広場の現況



一般質問の動画をみよう

## 離岸堤工事の進捗は



佐藤 義隆 議員  
(会派：市民の会)

### 工事開始の時期は

**議員** 千々石海岸離岸堤工事の計画が開始された時期はいつ頃なのか。

**市長** 千々石海岸離岸堤工事については、過去に荒天時の高潮により既設護岸の被災や道路の冠水、また、住民の避難も度々発生しており、令和4年度にも台風11号により護岸が被災した。平成26年の地元アンケートの実施から対策を開始し、平成27年に関係自治会懇談会を実施。平成30年11月8日付で地元自治会長より要望書の提出を受け、令和2年度には事業化に向け費用対効果分析業務を発注し、

地域住民の不安解消とともに、生命・財産の安全を確保するため、国・県との協議を重ね、令和4年度より補助事業として着手した。

### 海底調査の結果は

**議員** ボーリング調査とはどのような調査なのか。また、地盤改良などには必要ない状況とはどのような状況をいうのか。

**農林水産部長** ボーリング調査については、現地調査と地質調査の結果を基にして構造形式や設置位置を検討し、複数の工法の中から経済的な工法を選定するための基礎となる調査である。

地盤改良が必要ない状況とは、地質調査の結果によっては、消波ブロックの下に基礎となるブロックを設置する対策が必要であるが、調査結果では、直接消波ブロックを設置できるような状況であると結果報告を受けている。

## 自給率向上への農業は

一般質問の動画をみよう



平野 利和 議員  
(会派：創新・公明)

**議員** 局地的な紛争、気候変動が深刻になっている。先進国では、日本が真っ先に飢餓に陥るといふ予測である。畜産業は主に輸入飼料に頼っているが、輸入品の高騰による物価高の影響により、飼料価格の高騰が畜産農家の経営を圧迫している。「日本人は自分の食べ物は自分で作る」という自給率の向上が必要であると考えるが、市の考えは。

**農林水産部長** 市は、食料自給率の低い麦、大豆、飼料作物の生産拡大や、主食用米から飼料用米への新規需要米への作物転換、高収益作物の導入などによる水田の畑地化対策、耕作放棄地の解消や生産性の低い農地の整備などを関係機関と一体になり、圃場

整備などの推進を図っている。  
**議員** 有機農法を国も応援すると言っているが市の考えは。

**部長** 雲仙市有機農業推進ネットワークを中心に、有機農家ならびに耕作面積の増加の推進に努めている。国が進めているみどりの食料システム戦略を踏まえ、自治体有機農業について生産から消費までを一貫して支援し、農家や事業者、地域内外の住民を含めた地域ぐるみでの農業を推進していくオーガニックビレッジ宣言を令和6年度中に行えるよう調査研究を進めている。



種採り野菜の母本の植え付け

## 学校給食の無償化を



一般質問の動画をみよう



矢崎 勝己 議員

**議員** 学校給食の全額補助が理想であるが、取り組みとして一部補助に踏み出す考えは。

**学校教育課長** 物価高騰の中、保護者の経済的負担軽減に寄与し、子どもの貧困対策や子育て支援策として有意義だと考えるが、継続的な財源確保が障壁であり、現時点では実現困難である。

### オーガニック給食を

**議員** 本市の地産地消、オーガニック食材の導入や農家の取り組みの現状は。

**市長** 学校給食会が基本的に雲仙市産の地元食材で調理している。野菜などが規格や量、業者の登録など条件がク

リアできれば可能である。現状では有機農業者の作付面積が少なく、収量が少ない。

**議員** 農家の存続と有機農業の発展に打開策とならないのか。

**農林水産部長** 有機農家、耕作面積の増加を目指している。取り組みが順調に進み、有機農産物の収量が増加すれば、学校給食や各種イベントへの食材提供で、子どもたちや保護者に対し、有機農業、有機野菜をより理解してもらい、販路拡大に取り組んでいく。

### 健康診査に聴力検査を

**議員** 高齢者や障がい者への支援策として定期健診に聴力検査を組み入れられないか。

**地域振興部長** 市の特定健診や後期高齢者の健康診査は、生活習慣病の早期発見と保健指導が目的である。聴力検査を健康診査の項目に加えることは考えていない。

## パートナーシップ制度



一般質問の動画をみよう



上田 篤 議員

### ジェンダー平等は大激動

**議員** ジェンダー平等については、「大激動」とも言うべき歴史的变化が起きている。男女の賃金格差を企業に公開させる制度は画期的なことだ。通常結婚すると配偶者としての地位を認められる権利が幾つかある。財産の相続が可能になる、扶養手当を受けられるなど様々な権利範囲が変わる。同性カップルは現状このような権利を得ることができないため「不平等ではないか」という声が多く上がってきた。世界では同性婚やパートナーシップ制度が認められている多くの国や地域があり、日本の自治体では2

015年、東京都渋谷区議会が条例を制定した。県単位では福岡県、佐賀県、長崎県内では、長崎市に続いて大村市が今年の10月から「パートナーシップ宣誓制度」を導入した。この制度はどういうものなのか。

**市長** パートナーシップ制度とは、同性同士のカップルが互いを人生のパートナーとして支え、協力し合う関係であることを自治体に宣誓することにより、自治体それぞれが認め証明書を交付する制度である。

### 女性用生理用品の設置

**議員** 学校の女子トイレへの生理用品の設置については、その後どうなっているのか。

**教育長** 市内の小中学校において、生理用品は保健室に常備しており、必要に応じて児童生徒に無償で提供できる体制を取っている。学校の女子トイレに常時配置することは今のところ考えていない。

## 令和5年11月9日～10日

昨年度新規事業化した「一般国道57号富津防災」の早期整備に向けた予算確保などを国土交通省、地元選出国會議員などに要望しました。



## 『国道57号富津防災建設促進大会』を開催

11月26日、吾妻町ふるさと会館において、本市と島原市、南島原市の関係者約420人が集結した本大会において、地域の実情を強くアピールするとともに、国道57号富津防災の事業促進と愛野小浜バイパスの整備実現などに取り組むことを決議しました。



## 請願・陳情の取り扱い方法

市政に意見や要望がある人は、誰でも議会に請願や陳情を行うことができます。請願・陳情は、常時受け付けを行っています。請願書・陳情書を提出する場合の取り扱いの流れは下記の通りです。

### 【請願・陳情の取り扱いの流れ】

- ①雲仙市議会へ請願・陳情の提出
- ↓
- ②請願・陳情を受け付け
- ↓
- ③定例会開会前の議会運営委員会で取り扱いを協議  
(所管委員会へ送付、全議員へ陳情の写しを配付など)
- ↓
- ④決定事項を請願者・陳情者へ通知

雲仙市議会

### 請願とは・・・ 議員の紹介が必要です。

基本的に所管委員会で審査し、本会議の議題となります。「採択」か「不採択」を決定します。

### 陳情とは・・・ 議員の紹介は不要です。

議会運営委員会で「全議員へ写しの配付」など取り扱いを協議します。内容が請願に適合するものは、請願と同様の処理をおこないます。

※詳しくは、議会事務局へお尋ねください。

# 議会のうごき

令和5年10月29日（日）

## 令和5年度 雲仙市防災訓練

令和5年度の雲仙市防災訓練が国見町多比良港工業団地で開催されました。

いつ、どこで災害が発生するか分からない状況を想定し、参加された多数の市民の皆さま方も真剣に訓練に取り組まれていました。



令和5年11月25日（土）

## 雲仙市戦没者追悼式

令和5年度雲仙市戦没者追悼式が吾妻町ふるさと会館で開催されました。

先の大戦において、愛しい家族や肉親を残し、祖国日本と郷土の繁栄をひたすら祈りながら尊い命を捧げられました英霊に対し、謹んで御霊のご冥福をお祈りしました。

令和5年12月3日（日）

## 第15回雲仙市産業まつり ～特産まんぞく市～

恒例の雲仙市産業まつり「特産まんぞく市」が開催され、市内各地の物産品や雲仙牛などの試食、またガラポン抽選会に加え、ステージでの演奏やダンスなど盛り沢山の催し物が披露され、多くの来場者を大満足させたイベントとなりました。



令和5年12月15日（金）

## 雲仙温泉感謝祭

雲仙温泉感謝祭が旧八幡地獄で開催されました。

当日は雨予報にもかかわらず多くの関係者が参加され滞りなく感謝祭が執り行われました。社会経済活動の活発化に伴い、多くの観光客が本市を訪れてくださることを願っています。

# 雲仙市議会の本会議を見てみませんか

第3回定例会（9月議会）から本会議のすべての内容をインターネットで生中継および録画配信しています。  
会議名や議員名などから映像の検索ができます。ぜひご利用ください。



雲仙市議会 インターネット中継 🔍 検索



スマートフォンで下記の二次元コードを読むとインターネット配信ページへ移動します。



一般質問の二次元コードを読むと、その議員の一般質問の映像も見るすることができます。

## 編 集 後 記



市民の皆さまには輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新年早々元日には能登半島で大地震災害が、また、2日には航空機事故が発生し、暗い年明けとなってしまいました。犠牲となられた皆さまのご冥福と不明者の皆さまの一日も早い救出、発見を願い、また、被災された皆さまへお見舞い申し上げます。

今後も市民の皆さまのご意見をいただきながら、よりよい「議会だより」となるよう精進してまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。

(矢崎 勝己)



### 議会広報編集特別委員会

委員長 大山 真一  
副委員長 矢崎 勝己  
委員 上田 篤、平野 利和  
坂本 弘樹、藤本 淳次郎

## 議会を傍聴してみませんか？

令和6年第1回雲仙市議会定例会の  
会期日程(案)は

**2月21日(水)～3月21日(木)です**

### ■一般質問

2月26日(月)～2月29日(木)

### ■議案質疑

3月4日(月)

### ■委員会

文教厚生常任委員会

3月5日(火)・6日(水)

産業建設常任委員会

3月5日(火)・6日(水)・7日(木)

総務常任委員会

3月7日(木)・8日(金)

※一般質問の日程は、質問者数などにより変わることもあります。

※簡単な手続きで傍聴できますので、議場へ足をお運びください。



## お知らせ

「議会だより」へのご意見ご感想がありましたら、議会広報編集特別委員会（議会事務局）までお寄せください。



この印刷物は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。